

〈人口〉

男 9,010人
女 9,262人
計 18,272人
世帯数 4,065戸

7月のメモ

- 1〜5日 河川清掃
- 2〜12日 胃腸団検診
- 5日 選挙管理委員会、体育協会総会
- 7日 参議院議員通常選挙投票日
- 7〜8日 成人者研修会
- 10日 農業和解仲介委員会
- 11日 区長会役員会
- 12日 麻生婦人学級開校式
- 15〜17日 空中防除
- 15〜31日 一般住民検診
- 17〜18日 大型はかり定期検査
- 20日 農業委員会
- 22日 年金相談
- 24日 養蚕振興協議会総会
- 25日 公平委員会
- 26日 営農会議
- 31日 固定資産税徴収、補装具仮合・修理

飲酒運転○の日運動

毎月10、20、30日

飲酒運転は、重大事故を起こす大きな原因であり、最も悪質な運転です。残念なことに茨城県における飲酒運転は沖繩に続いて全国第二位という現状であります。これら飲酒運転に対処するため、来年三月三十一日まで警察では、取締、パトロール等を実施しております。県下全市町村交通対策協議会では、特に毎月十日・二十日・三十日を飲酒運転ゼロの日と定め、酒酔運転を町から追放しようとするものです。また、六月よりい



6月23日、結成式において安全祈願をする。麻生ヨットクラブ会員

霞ヶ浦の風物誌は、これまで一人によって「麻生ヨットクラブ」(永作越也キャプテン新田)が結成されました。現在は、これにかわったかのように、夏になると白い帆をいっぱいにはったヨットが天王崎周辺をすべっています。麻生町の湖岸には二十艇以上のヨットがおりてあります。このうち麻生町に住んでる人を中心とした八艇二十期待します。

麻生ヨットクラブ誕生

盛会に敬老会

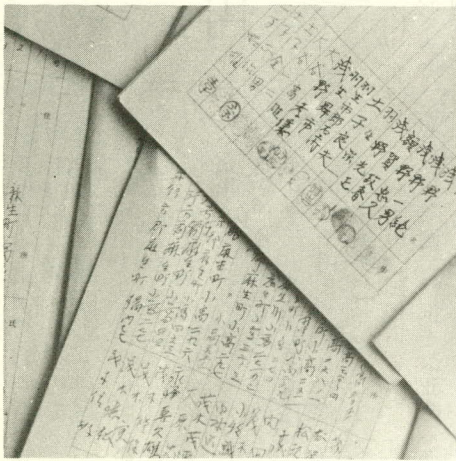


麻生町敬老会が、六月二十日(麻生、太田)、二十一日(行方、小高)、二十二日(大和)と国民宿舎白帆荘でおこなわれ、浪曲や漫才で一日を楽しんでいただきました。

高額療養費制度

七月一日より実施

私達の国保で七月一日より高額療養費制度が発足いたしました。高額療養費制度は病気がケガ等でお医者さんにか、



はらき新聞で飲酒運転違反者の氏名等が掲載されていますが、酒酔運転をして交通事故を起すと免許の取消し処分となり、刑事処分では、五年以下の懲役もしくは禁錮又は二十万円以下の罰金を受けます。飲酒運転を防止するために、運転者自身が酒を飲んだら運転しないという強い自覚が必要ですが、次のことをお互いに守り、町から違反者を追放しようとしましょう。

◇運転する人に酒を進めないこと

◇酒を飲んだら絶対に車を運転しないこと

◇酒の出るような会合等に出席する場合には、必ず車を置いて出かけること

り、医療費の自己負担額が、一人一ヶ月一つの病院、診療所について三万円を超えた場合、超えた分全部を国保が負担(あとから世帯主の方に払戻しをする)する制度です。自己負担一ヶ月三万円の計算基準は次のようになっていきます。

年々高騰する医療費の自己負担が、最高三万円までと云うこの制度は、長期療養の方難しい病気で高額医療費負担で困って居られる方々にとりこの上ない朗報といえます。

危険物取扱者の保安講習会

行方郡体育大会おこなわれる

走 幅 跳二位柳原純一(舟子) 三位荒野善一(矢幡)

〔善〕 〔意〕 於下の磯山あきさんは、行方小学校へぞうきん百枚を贈りました。

第二回定例町議会

国保税額最高十二万円に

48年度白帆荘純利益百七十四万円

第二回定例町議会が六月十九日開催され、八議案が原案どおり可決、米価引上げに関する請願が採択されました。

議案第38号
茨城県市町村非常勤職員公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増減および茨城県市町村非常勤職員公務災害補償組合の共同処理する事務の変更ならびに茨城県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約の変更について

議案第39号
鹿行地方広域市町村圏事務組合規約の一部変更について

議案第40号
麻生町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

議案第41号
麻生町国民健康保険条例の一部を改正する条例

議案第42号
麻生町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

議案第43号
昭和四十八年度麻生町国民宿舎白帆荘運営事業決算認定について

議案第44号
昭和四十九年度麻生町一般会計補正予算

議案第45号
麻生町国民宿舎「白帆荘」利用条例の一部を改正する条例

者の調査したところ、圏域内の利用が極めて少なく、養護老人ホームに対する入所希望者が多いので、養護老人ホームをつくり地域住民の福祉に貢献しようとするものであります。

麻生町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

昭和四十九年度の職員の給与については、給料月額に百分の百十を乗じて得た額としたもので、人事院勧告により町条例が改正されるまでの暫定です。

麻生町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

昭和四十九年度の職員の給与については、給料月額に百分の百十を乗じて得た額としたもので、人事院勧告により町条例が改正されるまでの暫定です。

茨城県と茨城県国民年金協会は、所得保障の大きな役割を果している国民年金制度について、理解をいっそう高めるため次の要領で県民から標語を募集しています。

〔応募方法〕
作品は一人一点、応募は官製ハガキを使用し、住所、氏名、年齢、職業を明記すること。応募作品は返還しません〔締め切り〕
昭和四十九年9月30日〔送付先〕
〒三三〇 水戸市三の丸二丁目五番五号 茨城県生活福祉部 国民年金課企画係

茨城ナンバーで 自動車の 十五日以内に定置場の変更登録をし、他県ナンバーが付いている場合は、定置場のある県のナンバーに付け換えねばなりません。この登録をしない場合は処罰されることもあります。

自動車は 自動車の定たる定置場を変更した場合は、道路運送車輛法第十二条の規定に基づき、

質検査を依頼してあるので結果が出てから決定したい。北浦の水質検査は何か所か実施します。

質検査を依頼してあるので結果が出てから決定したい。北浦の水質検査は何か所か実施します。

経費については、人件費とその他の物資の値上げを考えたものと利益を得られると考えています。

経費については、人件費とその他の物資の値上げを考えたものと利益を得られると考えています。

麻生警察署の移転については、話し合いを聞いています。実際は麻生県税事務所(電話二一七三)にしてください。

麻生警察署の移転については、話し合いを聞いています。実際は麻生県税事務所(電話二一七三)にしてください。

大竹 吉次 49 武 粗 毛 柳町 正治 61 歳 之 奥村 高 36 政 雄 麻 生 田中 良 86 弥 天 堀江 あい 64 嘉 弥 掛 金田 リン 63 真 喜 四 鹿 土子 安 81 豊 南 永沢 寿 62 一 島 並 野口 トヨ 73 寅 松 行 小沼 正雄 20 春 次 荒張 せい 87 正 直

へおめでた 仁平 智子 和 夫 富 田 箕輪 勝一 三 郎

戸籍の窓口

短歌

夜更けの路をいそぎぬひたたと 吾が足音に追はるる如く 永峰美代子

朝の庭に触れ合うあやめの花を 見きこの静けさを一日保たむ 小沼 芳江

ひこ孫の節句を祝ふ鯉のぼり 若葉の薫る上を泳ぎぬ 高野 嘉

このころ揃へて支えし職場去る われの周に映ゆる千の花々 土子喜美子

エコノミックアニマルの蜃集する島々 柳町さかん

つかむもの天に求むるごとくにて つる伸びやまず梅雨のぶどうは 箕輪 憲夫

湖ありて塩害ありて鑿井の 農夫の顔に塩となる汗 新橋 稔

茨城ナンバーで 自動車の 十五日以内に定置場の変更登録をし、他県ナンバーが付いている場合は、定置場のある県のナンバーに付け換えねばなりません。この登録をしない場合は処罰されることもあります。

自動車の 自動車の定たる定置場を変更した場合は、道路運送車輛法第十二条の規定に基づき、

質検査を依頼してあるので結果が出てから決定したい。北浦の水質検査は何か所か実施します。

経費については、人件費とその他の物資の値上げを考えたものと利益を得られると考えています。

麻生警察署の移転については、話し合いを聞いています。実際は麻生県税事務所(電話二一七三)にしてください。

大竹 吉次 49 武 粗 毛 柳町 正治 61 歳 之 奥村 高 36 政 雄 麻 生 田中 良 86 弥 天 堀江 あい 64 嘉 弥 掛 金田 リン 63 真 喜 四 鹿 土子 安 81 豊 南 永沢 寿 62 一 島 並 野口 トヨ 73 寅 松 行 小沼 正雄 20 春 次 荒張 せい 87 正 直

の総利益は三百九十七万二千九百六十六円、純利益は百七十四万九千八百七十七円でした

〔議案第44号〕
昭和四十九年度麻生町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三千五百八十三万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ十二億五千六百二十一万七千円としたものです。

〔議案第45号〕
麻生町国民宿舎「白帆荘」利用条例の一部を改正する条例

七月一日より次のとおり利用料金を改定したものです。

〔請願第1号〕
昭和四十九年度米政府買入価格の引上げ等に関する請願

麻生町農業協同組合(根本善衛組合長)から提出されたもので、米の政府買入価格の決定に当たっては

(1)六十割当り正味一万六千七百四十円とすること

(2)昭和四十八年度の政府米、自主流通米に對し、六十割当り三千円以上の追加支払及び助成を行なうこと

(3)予約概算金は六十割当り三千円とすること

等を政府に要望するもので、議会では早速、政府に對し意見書を提出しました。

宿泊利用料

利用料	利用者	宿泊料	食料	事務料	計
一般	一、四〇〇円	朝食料	七〇〇円	夕食料	一、〇〇〇円
中学生	一、二〇〇円	朝食料	七〇〇円	夕食料	一、〇〇〇円
小学生	六〇〇円	朝食料	七〇〇円	夕食料	一、〇〇〇円
幼児	無料	朝食料	七〇〇円	夕食料	一、〇〇〇円
合計					二、四〇〇円

短歌

夜更けの路をいそぎぬひたたと 吾が足音に追はるる如く 永峰美代子

朝の庭に触れ合うあやめの花を 見きこの静けさを一日保たむ 小沼 芳江

ひこ孫の節句を祝ふ鯉のぼり 若葉の薫る上を泳ぎぬ 高野 嘉

このころ揃へて支えし職場去る われの周に映ゆる千の花々 土子喜美子

エコノミックアニマルの蜃集する島々 柳町さかん

つかむもの天に求むるごとくにて つる伸びやまず梅雨のぶどうは 箕輪 憲夫

湖ありて塩害ありて鑿井の 農夫の顔に塩となる汗 新橋 稔

質検査を依頼してあるので結果が出てから決定したい。北浦の水質検査は何か所か実施します。

質検査を依頼してあるので結果が出てから決定したい。北浦の水質検査は何か所か実施します。

大竹 吉次 49 武 粗 毛 柳町 正治 61 歳 之 奥村 高 36 政 雄 麻 生 田中 良 86 弥 天 堀江 あい 64 嘉 弥 掛 金田 リン 63 真 喜 四 鹿 土子 安 81 豊 南 永沢 寿 62 一 島 並 野口 トヨ 73 寅 松 行 小沼 正雄 20 春 次 荒張 せい 87 正 直

へおめでた 仁平 智子 和 夫 富 田 箕輪 勝一 三 郎

戸籍の窓口

短歌

夜更けの路をいそぎぬひたたと 吾が足音に追はるる如く 永峰美代子

朝の庭に触れ合うあやめの花を 見きこの静けさを一日保たむ 小沼 芳江

ひこ孫の節句を祝ふ鯉のぼり 若葉の薫る上を泳ぎぬ 高野 嘉

このころ揃へて支えし職場去る われの周に映ゆる千の花々 土子喜美子

エコノミックアニマルの蜃集する島々 柳町さかん

つかむもの天に求むるごとくにて つる伸びやまず梅雨のぶどうは 箕輪 憲夫

湖ありて塩害ありて鑿井の 農夫の顔に塩となる汗 新橋 稔